

違反だと・・・分かってやってる、『飲酒運転』 「飲酒運転は事故でなく犯罪」

苦小牧 飲酒運転の取締り 信号を無視して走り去る 追跡中電柱に衝突 酒気帯び運転容疑

2018年02月10日 12時15分

容疑者(20)は、10日午前4時ごろ、苦小牧の交差点で、飲酒運転の取締りを行っていたパトカーの目の前で信号を無視して走り去りました。警察が追跡したところ、容疑者の車は1.4キロ先の交差点を曲がり切れず電柱に衝突しました。警察は、容疑者の吐く息から基準値を超えるアルコールが検出されたため、酒気帯び運転などの疑いで逮捕しました。警察の調べに対し、容疑者は「飲酒運転したことに間違いありません」と容疑を認めている。

20代の地検の事務官、酒気帯び運転、ガードレールに衝突、辞職

2018/1/20(土) 1:30

地検の男性事務官が先月、酒を飲んで車を運転したとして書類送検されました。事務官は罰金50万円の略式命令を受け、辞職しました。20代の男性事務官は、酒を飲んで乗用車を運転し、市道でガードレールに衝突する事故を起こしたとして酒気帯び運転の疑いで警察に書類送検されました。調べに対し、事務官は「運転する前に生ビールを飲んだ」と容疑を認めているということです。

酒気帯び運転 教諭を懲戒免職

2018年01月24日 06時00分

県教育委員会は23日、酒気帯び運転をして警察に摘発されたとして、県立高校の男性教諭(51)を懲戒免職処分にした。県教委によると、昨年10月、文化祭後に開かれた教員の懇親会に参加。市内の飲食店計3軒でビールの中ジョッキ3杯、大瓶2本、小瓶2本などを飲んだ。学校に止めた車で約1.9キロ離れた自宅に帰る途中、県道でガードレールに衝突し、車を放置し約2キロ先の家まで歩いた。

酒気帯び容疑で男逮捕 信号待ち車に追突、2台絡む玉突き事故

2018年2月2日09:34

2日、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、アルバイト従業員の男性容疑者(80)を現行犯逮捕した。逮捕容疑は2日午後6時10分ごろ、佐賀県の国道で酒気を帯びた状態で軽乗用車を運転した疑い。警察によると、信号待ちをしていた50代女性の運転する軽乗用車に容疑者が追突し、2台が絡む玉突き事故が発生した。通報を受けた署員が駆けつけて、容疑者を捜査すると、呼気1リットル当たり0.3ミリグラムのアルコールが検出された。容疑を認めている。

「酒酔い運転」 63歳男を逮捕 アルコール検査時、まっすぐ歩けず 信号待ちの車に追突事故

2018/1/31(水) 12:00

福岡県で30日、飲酒運転で追突事故を起こした63歳の男が酒酔い運転の現行犯で逮捕されました。警察によりますと、30日午後6時20分ごろ、赤信号で止まっていた車に乗用車が追突しました。この事故で、追突された車に乗っていた20代の男性が腰に軽いけがをしました。警察が追突した車を運転していた男の呼気を調べたところ、基準値の6倍を超えるアルコールを検出したうえ、まっすぐ歩けない状態だったため、酒酔い運転の現行犯で逮捕しました。容疑者は酩酊状態で、警察は今後、飲酒の量や経緯などについて詳しく調べる方針です。